

## スタッフォードシャーブルテリアの特性

### 性格と気質

血も凍るようなスタッフォードの歴史にもかかわらず、多くの驚くほど優良な本質が犬種の隅々にまでいきわたっています。スタッフォードシャーブルテリアは、その不屈の勇氣と頑強さばかりでなく、子供たちに対する確かな愛情も明らかにされています。一見するとそのような特質は矛盾するよう見えます。大胆で恐れを知らないファイターが、日が暮れると子供と一緒に丸くなって横になるというようなことが どうして期待できるのでしょうか。ほかの犬を殺すように育てられた犬が、世界中の多くの愛犬家に選ばれ、子供たちと一緒にいることを信頼されている というようなことを誰が期待するのでしょうか。

この矛盾を理解するためには、読者はほかの犬との死に到る戦いを引き受けるというスタッフォードシャーブルテリアの特質を理解しなければなりません。その特質とは、純粋でシンプルな人間に対する完全な忠誠心ということなのです。地球上でスタッフォードほど人間の主人を喜ばせようと望んでいる犬種はありません。この犬種の不屈さと勇敢さは、人間に対する愛と彼らを喜ばせたいという気持ちと同一なのです。スタッフォードは子供のもろさと優しさを認識しており、それが子供に対する献身と保護を呼び起こしているのです。

歴史的にスタッフォードシャーブルテリアの子供に対する愛情は、「子供の子守女」、「子守犬」という名で賞賛されてきました。しかし飼い主は、監督されていないいかなる犬とも、その大きさや性格にかかわらず、子供と一緒に残してはいけない、ということを必ず理解しなくてはなりません。冷静な性質と痛みに耐えることのできるスタッフォードは、子供による扱いを許容することができます。しかしそれでも、子供は犬に対する扱いをきちっと教えられなければなりません。子供の自然な奔放さは、たとえそれが故意でなくとも、時として犬に対する誤った扱いを引き起こすことがあります。

また スタッフォードという犬種の愛らしい楽しさが、子供に慕われる特質となっています。スタッフォードは、活動的で元気で、しばしば愚かにさえ見えます。そのコミカルなしぐさや、追いかけてっこや持ち帰るゲームは、子供や大人を喜ばせます。

スタッフォードシャーブルテリアの運動能力には、疑う余地はありません。一見ただけで頭からしっぽまで筋肉質で、活動的な人々の選択にかなっています。頬の盛り上がった筋肉は、顎による驚くべき保持力を犬に与えています。多くの飼い主たちは、スイングするロープやタイヤを遊具として用意しています。足は詰め物がされたように強く、アスリートのような脚へとつながっています。あなたは、スタッフォードが空中に跳躍しているところを見たことがありますか。驚くべき力とバランスをこの小さなテリアは持っているのです。スタッフォードが手足を縮めた時は、垂直上方に急に飛び上がるか、今にも微笑むでしょう、それは注目に値する喜びとなります

筋肉質な体に真珠のような白い斑のあるスタッフォードシャーブルテリアは、家族にと

って、信頼できる番犬であるとともに、財産でもあります。スタッフォードの番犬としてのランクは、防衛能力のある犬としては最も小さいにもかかわらずトップクラスでしょう。多くの同類であるたとえばマスティブ、ブルマスティブ、ボクサーなどは、スタッフォードよりも何インチも大きいのですが、この犬種は、頑健な体力とゆるぎない忠誠心でそれを補って防衛します。弾丸は効果的であるために大きい必要はありません、スタッフォードシャープブルテリアは、完璧に狙った通り突進し、その軌道を犯したものを食い止めることができます。不屈さと体力が融合されて、恐れ知らずの手ごわさを持った犬にしています。しかしその心は保ちながらもスタッフォードは、ドーベルマンピンシャーやブルマスティブとは違い真のガードドッグなく、犬種としての防御者としては創られていません。

全てのスタッフォードシャープブルテリアは、友好的で、信頼がおけ、落ち着いているのでしょうか。ブリーダーたちは、全てではないにしろほとんどのスタッフォードが、それらの性質を持っていると主張しています。多くの犬種や犬たちが友好的であるにもかかわらず、友情という言葉は、犬種をかなり限定することになります。多くの犬のスタンダードは、スタッフォードの気質を表す記述として友好的という言葉を含んでいます。AKCのスタンダードでは、信頼に足る、安定性という言葉が含まれており、読者に、理想的な状況においてスタッフォードシャープブルテリアがよりすぐれて信頼に足るということを保障しています。スタンダードでは、この犬種の子供に対する特別な愛情にも言及しています。犬は、正しく飼育され、社会化されていれば、友好的で信頼できる犬になるということに何の疑問も無いことは証明されています。しかし、犬は優しく扱われなかったり、知性や信頼性を育てたり、訓練されなければ、確実に信頼できるようにならないのも明らかです。

スタッフォードの気質の平静さというのは、この犬種のドッグピットでの歴史に幾分由来しています。闘犬は、完全に予測ができるように育て飼育されます。これらの犬は、力強く頑強で攻撃的な犬ですが、総合的に信頼できなければいけません。その犬の飼い主が、スタッフォードシャープブルテリアを闘犬の最中に引き離すという　とまどうほどの状況を想像してみましょう、犬がズタズタに引き裂かれ苦しんでいるとき、その犬を抱き上げ傷の手当てができるほど十分に、その犬を信頼していなければいけません。これらの犬は恐ろしいほどの痛みによりしばしばショック状態にありますが、彼らの主人を噛もうとはしません。それらの犬は、そのような悲惨な計り知れない環境にあっても、犬に対しては攻撃的ですが、人間に対しては決してそうではありません。

それは、あなたの4歳の子供がスタッフォードシャープブルテリアのつま先を踏んでも防御的反応をしない理由です。またそれは、あなたの家族の猫がスタッフォードの尻尾を強く一撃しても、あくび以外の反応をしない理由でもあります。彼の幸福を　彼の飼い主の満足のためにその生涯において実際に犠牲にしている犬は、いかなる状況においても信頼されている犬です。

スタッフォードは、適応力がありますが、敏感でもあります。あなたは、スタッフォードを虐待するようなことはしてはいけません。これらの犬は、厳しくしかったり、不当に

無視したりしてはいけません。彼らは主人を喜ばすように生きるので、スタッフォードシャーブルテリアにとって彼らの主人の怒りや不機嫌ほど彼らを打ちひしぐものはありません。またスタッフォードの扱いにおいては、断固とした態度で公正さをはっきりさせなくてはなりません。犬は、その行動があなたを満足させているかどうかをいつも感じています。ですからスタッフォードをほめてやることほどすばらしいことはありません。

スタッフォードの持つ感受性は、犬の知性の最先端にのみ現れるものです。スタッフォードシャーブルテリアは、非常に上手な問題の解決者になる傾向があります。彼らは、頑強で辛抱強く、めったにうんざりするような挑戦はしません。

スタッフォードシャーブルテリアは、実際的にどのような状況にも適応し、彼らに与えられたいかなる職務や挑戦もこなします、もし飼い主が犬をきちんと扱うならば。多くのスタッフォードは、田舎から大きな都会への引越しなどにもしっかりと適応します。彼らは、適切な学習をすれば、部屋の中でたくさん走ったり遊んだりすることで小さなアパートでも快適に暮らせます。都会の住人が走る機会を与えるためにドッグパークに連れて行くとき、見知らぬ犬や人に会うときでもリードが常に必要というわけではありません。

### スタッフォードの健康について

多くの純血種とは違いスタッフォードシャーブルテリアは、病気には高い抵抗力があります。スタッフォードシャーブルテリアは、多くの遺伝的な病気の影響を受けていませんが、白内障と腎臓結石の双方は、新生児の口唇裂と口蓋裂と同じようにレポートされています。**Cystine uroliths** は腎臓と膀胱に影響を与えます。これらの結石は結晶体により形作られ、**urolithiasis** として知られている病気が原因となっています。獣医はこれらの感染を扱うのに多くの場合抗生物質を処方しています。

白内障は、犬の発育に従って目を曇らせ やがて失明に至ります。外科的手術によって直すこともできますが、普通の犬のような視力には戻りません。年一回の検診が白内障の発見を助けます、そしてまた病気の犬は繁殖されるべきではありません。両眼の白内障は、若年性の白内障として知られ若い犬に発症しますが、スタッフォードでは遺伝的なものです。より一般的に見られる白内障は、水晶体のサブカプセル部位の後軸上に見つけられます。このような白内障は、犬の成長に従い悪化します。白内障は、もうひとつの目に影響があらわれる前に、ひとつの目に見つかるのが普通です。ひどい場合には、不透明さが増すことにより失明します。

スタッフォードシャーブルテリアは、股関節形成不全に関係してはいますが、ほとんどの整形外科的疾患に対して強い抵抗力を持っています。一般的犬種に比べてスタッフォードの股関節形成不全の発生率は最小です。しかし道徳的なブリーダーは、繁殖計画に含める前に、彼らの犬を検査する責任があるでしょう。股関節形成不全にかかっているものは、スタッフォードシャーブルテリア全体の1%であると推定され、その20%について関節形成不全の度合いをテストしました。この20%の中では、個体により症状は違っている

としても、ほとんどの犬はたとえ不快であったとしても軽微です。関節形成不全は先天的な病気なため、関節形成不全ではない個体数を保つように犬の繁殖に反映されなければなりません。他の整形外科的な重要事項は、股関節形成不全ほどではないにしろ、肘関節形成不全とひざ頭の luxation（ひざの皿に影響する）があります。膝と肘の両方は、股関節と同様に X 線検査で調べることができます。

ブリーダーと獣医は、スタッフォードシャーブルテリアを初めて飼う飼い主に彼らの犬を注意深く見るように警告しています。この犬種は痛みに対する大変高い閾値を持っているため、飼い主が問題点に気づかないうちに大変な痛みにも適応してしまいます。そのためスタッフォードでは多くの犬が、気づかれなかった間接や脚の傷などで死んでしまうことが間々あるからです。

本文は、「STAFFORDSHIRE BULL TERRIER」 Jane Hogg Frame 著 Kennel Club Books 出版の CHARACTERISTICS OF THE STAFFORDSHIRE BULL TERRIER の項をまとめたものです。もっと詳しく知りたい方は、原本をお読みになることをお勧めします。原本は、美しいカラー写真も多く、それらの写真を見ているだけでも楽しくなります。ちなみに Amazon. com で ¥ 1 9 7 2 です。